

新シリンダ注油システム

および

シリンダ注油状態の監視システム

のご紹介

- 2006.8.16 「海事プレス」への補足 -

H18年8月 (株)ディーゼルユナイテッド



新シリンダ注油システムの適用

パルスジェット注油システム

- 新造のflex機関に適用
- 目標注油率 0.7 g/kW-h (0.51g/PS-h)

システムの詳細は弊社のホームページ「技術紹介」をご覧ください。

<http://www.ihl.co.jp/du/gijutsu/gijutsu.html>

レトロフィットパルス注油システム

- 既就航の、flex機関 / 従来型機械式機関に適用
- 目標注油率は個別の燃焼室仕様に依ります。

WCHの最新仕様を適用の場合は 0.8 g/kW-h (0.59g/PS-h)

システムの詳細は弊社のホームページ「技術紹介」をご覧ください。

新シリンダ注油システムの適用機種と年度

パルスジェット注油システム

- RT-flex96C 適用可能
- RT-flex84TD 2007年6月工場渡し以降
- RT-flex82C/T 2008年予定
- その他のflex機種 未定

新シリンダ注油システムの適用機種と年度

レトロフィットパルス注油システム

- RTA96C 2006年9月
- RT-flex96C 2006年9月
- RTA84C 2007年予定
- RTA84T/TB 2007年予定
- RT-flex84TD 2007年予定
- その他の機種 未定

実際の適用に当たっては、納期は個別に相談させていただきます。

シリンダ注油状態の監視システム

- ◇ 磁性体を連続検出するセンサー(TF-detector)をDUが明陽電気(株)殿と共同開発。
- ◇ 上記センサーを用いてピストン下部室ドレンに含まれる鉄分を連続検出。

シリンダ油注油率削減可否の判定

最少注油率での運転実現

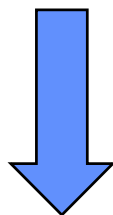
- ◇ H19年4月から販売を予定。
- ◇ 機種を問わずWärtsilä機関に適用可能。

シリンダ注油率削減の提案

新シリンダ注油システム / 現状の蓄圧式注油システム

+

シリンダ注油状態の監視システム *1



船社殿、船舶管理会社殿、本船乗組員殿が
安心して注油量を管理できるシステムを提供

*1 : 独立したシステムですが、ADMAX TSSに接続可能です。